

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 三菱マテリアル株式会社 明石製作所

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

企業理念 : 総合素材メーカーとして「人と社会と地球のために貢献する」

製作所方針 (品質・安全・環境マネジメントシステムの統合方針)

「世界に羽ばたこう! 明石製作所」マザー工場として、世界へ情報発信

- ・「本質安全」の徹底追及
- ・品質保証体制の強化
- ・ユニークな新製品の開発
- ・海外生産の強化

平成23年4月1日 明石製作所長

平成23年度安全環境管理方針

- ・法令を順守し、CSRを実践する
- ・従業員との協議を尊重しながら、明るく生き活きとした職場を創造する
- ・行動4原則 立入禁止・手出厳禁・足元確認・火元確認

明石製作所は、関係する人すべての安全と健康確保が企業活動の基盤と認識し、安全で働きやすい職場と地球環境を保全するために、労働安全衛生マネジメントシステム・環境マネジメントシステム(OSHMS・EMS)に則して活動し、安全衛生・環境水準の継続的改善を、以下の方針で進める。

1. 継続的にリスク抽出およびリスク低減活動を実施し、本質安全化を進め災害を撲滅する。
2. 職場各層との協議と協力の下、安全・環境・管理活動を実施する。
3. CSRおよび災害ゼロを果たすために、安全・衛生・環境等の関係する各種法令・全社規程・工場規程等を順守するとともに、環境有害源の産廃化等により環境廃棄物事故・災害のリスク低減を図る。
4. 安全・環境・管理活動を全員参加で行う。
 - (1) 行動4原則の厳守、日常活動の充実(AT訓練、ヒヤハット、提案活動)
 - (2) TPM活動、総点検活動によるリスク低減と環境負荷低減・3Rの推進
 - (3) 入構教育・体感教育・AT訓練・特別教育等の安全環境に関わる教育訓練の充実
5. メンタルヘルスクエアを計画的に推進する。
6. 交通安全意識の向上と不安全状態の改善により、交通災害を撲滅する。

平成23年4月1日 明石製作所長

1-2 環境保全活動に関する組織体制 (環境管理組織と公害防止組織: 氏名別途届出)

製作所環境管理統括者=公害防止統括管理者 : 明石製作所長

環境管理責任者=統括者の代理者 : 安全環境管理室長

公害防止組織 (連絡先) 環境管理責任者=公害防止主任管理者: 安全環境G長

(有資格者選任) 環境専門管理者・環境専門指導員 : 安全環境G

部門環境管理者: 各部門長

(事務部・業務課・ソリッド工具センター・精密工具センター・開発部

材料技術部・品質保証部・生産技術室・海外プロジェクト室)

2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
管理活動の計画推進と継続的改善	安全衛生マネジメントシステム・環境マネジメントシステム(OSHMS・EMS)の維持と継続的改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ ISO 定期審査・内部監査による是正と予防処置 ・ 安全CSR会議と安全衛生委員会で月次確認 法遵守と重大災害ゼロ(労災・交通・保安・環境) <ul style="list-style-type: none"> ・ 法規制定期見直し(2回)と変化時の審査・届出 ・ 保安・環境事故→0件、休業災害→1件 	継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ ISO 更新審査(EMS) 継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安全衛生含めたリスク評価と改善の充実
環境配慮製品の提供	エコ商品の開発・発売 <ul style="list-style-type: none"> ・ マルチクーラントホール付エンドミル(高効率・長寿命化)を発売し、超硬工具協会賞・技術功績賞を受賞 エコビジネスを拡大⇒長寿命化(リユース)に寄与 <ul style="list-style-type: none"> ・ 切削工具の再研磨・再テイクビジネスの継続展開 	TPM開発管理・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新製品化率維持向上(発売5年以内) 継続 TPM計画保全・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 原単位 1%削減 ・ ライン停止時省エネ改善
エネルギー対策 (地球温暖化防止)	電力使用原単位 →前年度比 14%削減(生産量回復による効果) <ul style="list-style-type: none"> ・ 勿体ない活動、省エネトランスへの老朽代替 ・ 主要設備群毎のエネルギー管理基準による管理導入中 	TPM計画保全・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 原単位 1%削減 ・ ライン停止時省エネ改善
投入資源の削減 (切削工具材料には希少資源を含む)	TPM各種改善活動による資源生産性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 不良・手直し削減 →前年度比 削減なし ・ 設備突発故障削減 →前年度比 削減なし ・ 研削油液使用量削減 →前年度比 16%削減(生産量回復による効果) ・ 紙使用量維持削減 →前年度比 削減なし 	TPM個別改善・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ TPM品質保全 ・ TPM計画保全 ・ TPM自主保全 ・ TPM業務改善
化学物質対策	PRTR化学物質の削減 →前年度比 削減なし <ul style="list-style-type: none"> ・ ジクロロタン廃液(水分含有率低い)の有価物化による排出削減 ・ ジクロロタン代替中期計画の推進 ⇒計画変更し、冷凍回収機による大気への排出削減を目指す	TPM安全環境・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 冷凍回収機の導入着工
水質汚染対策	協定値順守と排水汚濁負荷の維持(前年度比 削減なし) <ul style="list-style-type: none"> ・ 排水・地下水のモニタリングと定期報告実施 ・ 研削廃液ビットの清掃、フィルター槽のメンテナンス 	TPM安全環境・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 廃液の産廃処理化 ・ 改正水濁法に対応
廃棄物対策	埋立廃棄物量の削減 →前年度比 削減なし <ul style="list-style-type: none"> ・ 産廃委託業者の現地確認実施、砥石屑のリサイクル化を検討中 	TPM安全環境・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 砥石屑のリサイクル化
工場内外の環境整備とその他公害対策	工場老朽リスク対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ ユティティ老朽化対策(都市ガス配管更新と地上化) 公共水域への漏洩リスク対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高負荷廃液の産廃化 騒音対策・定期騒音測定(1回/2月) 緑地の維持管理・緑地の定期的な整備 不法投棄対策・周辺巡回、清掃と不法投棄物撤去 自動車公害対策・アクトリクストップの推進	継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高負荷廃液の産廃化
教育・訓練	自覚教育・新入構者教育・ルールブック改定・規程改定時教育 公的資格者の計画育成…6名取得 特定施設の点検と緊急事態の対応訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 油、ジクロロタン、排水処理場など漏洩訓練 	TPM教育訓練・継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震対応の見直し
環境コミュニケーション	取引先との連携・取引先監査、納入品MSDS整備 環境情報公開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品MSDSホームページ公開、全社CSR報告書発行 行政主催行事の参加	継続